

【学校閉庁日及びリフレッシュウィークの実施に係るQ & A】

No	質問と回答
1	<p>質問 1</p> <p>学校閉庁日は必ず実施する必要があるのか。</p> <p>回答 1</p> <p>平成30（2018）年度に策定しました「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」にもとづき、県内全ての教職員が長期休暇を取得できる環境を整えるために実施する取組です。県内全ての公立学校で実施されるものと考えています。</p>
2	<p>質問 2</p> <p>学校閉庁日は必ず休まないといけないのか。また、必ず休ませないといけないのか。</p> <p>回答 2</p> <p>この取組は、教職員が自ら休暇等を取得して休むものですので、必ずしも教職員の出勤を妨げるものではありません。しかし、この取組の趣旨をご理解いただき、多くの教職員が活用し、連続した休暇を取得することで大きな効果が生まれると考えています。</p>
3	<p>質問 3</p> <p>学校閉庁日とリフレッシュウィークの違いを教えてください。</p> <p>回答 3</p> <p>学校閉庁日は8月第2週水・木・金曜日に全ての教育活動を行わない取組であり、リフレッシュウィークは、学校閉庁日を含む8月第2週の月・火・水・木・金曜日に、学校閉庁日と同様に教職員の長期休暇取得の促進を目的として学校行事や研修会（校内研修や県教委主催の研修を含む）等を実施しない取組です。</p> <p>8月第2週のうち、水・木・金曜日は学校閉庁日のため、全ての教育活動を行えませんが、月曜日と火曜日は教育活動を妨げるものではありません（月曜日と火曜日には学校行事や研修会等を企画しないようお願いします）。</p>
4	<p>質問 4</p> <p>学校閉庁日の時期は8月第2週の水・木・金曜日と統一されているのか。</p> <p>回答 5</p> <p>県立学校（高校・特支・中学）は、8月第2週の水・木・金曜日としています。市町村立学校については、所管する市町村教育委員会が設定しますが、学校閉庁日の効果を高めるため、県立学校の学校閉庁日の時期を参考に、重ねて設定することが望ましいと考えています。</p>

No	質問と回答
5	<p>質問 5</p> <p>学校閉庁日の時期に、全国大会が沖縄県で実施され、本校が大会事務局あるいは会場となっているため閉庁することができない。この場合どうすればよいか。</p> <p>回答 5</p> <p>学校閉庁日にやむを得ず閉庁できない場合は、別の代替日を設けて閉庁するようお願いいたします。ただし、授業時間の確保や学校行事等の日程の都合で、代替日を3日間設けることが難しい場合は、閉庁期間を短くする等、弾力的な運用が可能です。</p>
6	<p>質問 6</p> <p>業務の都合でどうしても学校閉庁日に勤務しなければならない職員がいるが、どうすればいいか。</p> <p>回答 6</p> <p>緊急の業務があるなどやむを得ない事情で勤務しなければならない場合は、勤務することができますが、必要最低限の日数、時間となるようお願いいたします。</p>
7	<p>質問 7</p> <p>学校閉庁日に、農場や畜舎の管理、草花への水やりや小動物へのえさやり等の業務があるときはどうすればよいか。</p> <p>回答 7</p> <p>学校閉庁日は、全ての教育活動を行わないことが原則ですが、草花への水やりや小動物への給餌、農場・畜舎の管理のための当番については除くものとします。ただし、短時間で済ますことができるようご配慮ください。</p>
8	<p>質問 8</p> <p>学校閉庁日の保護者や地域からの緊急連絡先はどうなっているのか。</p> <p>回答 8</p> <p>県立学校の緊急連絡先は沖縄県教育委員会とします。市町村立学校の緊急連絡先は、所管する市町村教育委員会となりますので、該当する市町村教育委員会までお問い合わせください。</p>